

つがゆき隣保館だより

令和6年
8月号

都賀行隣保館

TEL (82) 2679
FAX (74) 2121

フチっと人権講座

SNSによるオリンピックピック選手に対する誹謗中傷について

先日、パリオリンピックピックが閉幕しました。パラリンピックは8/28、9/8開催

今回のオリンピックピックは連日の日本勢のメダルラッシュにより、テレビの前で選手の活躍に一喜一憂された方も多かったかと思えます。勝って狂喜乱舞する選手や逆に負けて大泣きする選手など、様々なシーンがテレビ画面を通して私たちに伝わってきました。

今回のオリンピックピックは競技の他に「選手に対する誹謗中傷」が大きな話題になりました。

選手に対しては「立っているだけで勝った」、「引退してください」など、審判に対しては「下手くそ」、「辞めてしまえ」等々、選手・審判を傷つける言葉が飛び交いました。

SNSは誰でも自由に自分の思いや意見を発信できる便利な機能です。

しかし、場合によっては人を傷つける危険な武器となる可能性があります。

ヘイトスピーチなどにおいて「言論の自由を根拠にされることがありますが」「人を傷つけるような言論の自由はないと思います。」SNSも同様です。

やはり「人には言っていないことと悪いことがある」ということをお互いに自覚して行動する必要があるでしょう。

ある芸人さんがSNSによる誹謗中傷について語った例え話を紹介しておきます。

人から「あそこのおそば屋さんどうですか」と聞かれ「あんまりおいしくはないです」というやりとりはあるかもしれないが、実際にそのお店に行ったら「ここのおそばはまずいです」という人はいない。誹謗中傷はおそば屋さんに行ったら「ここのおそばはまずいです」と言うようなものだ。

※SNSとはフェイスブック、ライン、X、旧ツイッターなどインターネットを通して発信、交流できるシステム。スマホなどを使用して発信する。

※ヘイトスピーチとは特定の人種や民族の人々を排斥する差別的な言動。集団で街中を凱旋行動する場合が多い。(2016年「ヘイトスピーチ解消法」が施行されている)

令和6年度

都賀行隣保館

《人権学習会》

予定

第1回 十月九日(水) 十三時～十四時半

講師 唐溪悦子さん

【人権について】

第2回 十一月十八日(月) 十時～十一時半

講師 山本さなえさん(菅田会館指導職員)

【同和問題について】

第3回 十二月十日(火) 十時～十一時半

講師 梅原信子さん

【いのちについて】

第4回 一月三十日(木) 十時～十一時半

講師 林志信さん

【インターネットによる人権問題について】

《相談事業》

自分のこと、家族のこと、ご近所のことなど、悩みごとはありませんか。

「人には言えない!」でも誰かに聞いてほしい!!「どこへ相談すればいいの?」と思われるたら隣保館へご相談ください。**不安に寄り添い、問題解決のためのお手伝いをします。**

他の機関とも連携していますので、安心してお越しください。訪問相談や電話でのご相談も受け付けております。



＜ 9月の予定 ＞

- 2日(月) スマホ教室
- 4日(水) 水玉長寿クラブ
- 5日(木) 神楽面作り教室
- 11日(水) 絵手紙ボランティア
- 12日(木) ニコニコ健康教室
俳句教室
喜楽会
- 18日(水) フラワーアレンジメント教室
- 21日(土) 習字教室
- 25日(水) かまどクラブ
- 26日(木) ニコニコ健康教室
森林教室
- 27日(金) 切り絵教室



教職員研修

七月二十九日

大和小 中学校の先生方がフラワーパークの草取りをした後、人権研修会を行いました。講師に梅原信子さん、島山律子さん、野川由美さんをお招きし、絵本の朗読や歌を通して人権について考えました。グループワークではお互いのいいところを言い合ったり、「からすたろ」の朗読で感じたことなど、日頃の生徒との関わりを振り返りながら話し合っていました。小中学校の先生が意見交換できる貴重な時間となったのではないかと思います。



県内研修

8月2日

大元神楽伝承館(江津市桜江町)

市山公民館(旧市山小学校)内にある

「大元神楽」を紹介する施設です。

神楽団団長の竹内さんに石見神楽のルーツや歴史を教わりました。

風の国(勝地半紙)

工房の佐々木さんに和紙づくりの材料となる木の話やこしきの桶を実際に見せていただきました。

桑の実工房(きんたの里敷地内)

石見神楽の衣装製作の作業工程を見学しました。豪華な刺繍の衣装と細かい作業に感動しました。

